

2019 SL 中日本シリーズ 抜粋概要

エントリー

- ・締切日…レース開催日の3日前まで
- ・ゼッケン…No.6~99の間でドライバーが任意に指定。指定したゼッケンはシーズン終了までそのドライバーのパーソナルナンバーとなる。重なった場合は先にエントリーしたドライバーに優先権が与えられる。
- ・No.1~5は前年のSL中日本シリーズ年間ランキング上位者に優先権がある(欠場等の場合は空き番とする)
- ・ゼッケンナンバーは各自ドライバーがレースまでに準備すること。
- ・著しく見づらいゼッケンナンバーは、オフィシャルにより明確なナンバーへの変更指示が出る。

ゼッケンナンバーの指定色

- ・カデットオープン…赤ベース白文字
- ・FP-Jr…黄色ベース黒文字
- ・SS チャレンジカップ…白ベース黒文字
- ・MAX-Novice…黄色ベース黒文字
- ・YAMAHA-SS & SuperSS…赤ベース白文字
- ・PRD Avanti…緑ベース黄色文字

選手受付

- ・コントロールタワー2階へSLOライセンス、SLO安全保険協会会員証、SLO手帳をもって受付。

公式車検

- ・選手受付時にもらった車両申告書に必要事項を記入し、車検場へ提出。(カートは必要ありません)
- ・重量計は車検場に設置してあります。

ダミーグリッド

- ・すべての走行、レースは1コーナー側ダミーグリッドから出走。

タイヤについて

- ・公式練習…自由
- ・公式予選、予選ヒート、決勝ヒート…登録タイヤのドライ・ウェットの選択は自由

公式練習

- ・すべてのドライバーに参加義務があります。万が一発進できなくてもダミーグリッドに集合すれば参加したことになります。

公式予選

- ・各クラス時間は7分間。
- ・各ドライバー任意のタイミングで出走可能。
- ・ピットインはそのまま車検場へ向かい、公式予選は終了となる。(再出走はできません)
- ・コース上で停止した場合は自力でのみ再出走可能。
- ・公式予選終了後、タイヤマーキングを行う。

- ・車検長によりスキッシュ測定を行う場合がある。

予選ヒート

- ・周回数は各クラス 10 周。(カデットオープンクラスは 8 周)
- ・グリッドは公式予選結果による。
- ・車検長によりスキッシュ測定を行う場合がある。

決勝ヒート

- ・各クラス決勝ヒートは 2 回行う。
- ・周回数は各クラス 15 周。(カデットオープンは 12 周)
- ・グリッドは 2 ヒートともに予選ヒートの結果による。
- ・2 回目の決勝終了後、1 回目、2 回目の決勝上位入賞者は、車両保管が行われる。

スタート

- ・ローリングは第 2 ヘアピン通過後からペースダウンし、ローリング体列を整える。
- ・グリッド復帰禁止区間は R 字コーナー入り口からスタートラインまで。
- ・スタート合図は電光信号の、赤信号消灯で行う。
- ・スタートしない場合は赤信号が点滅する。

(追記)シケインについて

- ・オーバースピード等でシケインを不通過したドライバーは、安全を確認しつつスロー走行で指定の出口からコース復帰する場合に限りペナルティ等はありません。
- ・コースに復帰する際にパイロンにタッチした場合はペナルティ(後述)の対象となります。

ペナルティ(変更の可能性あります)

- ・隊列復帰禁止区間違反…当該ヒート失格
- ・スタート違反(はみ出し、フライング等)…3~5 ポジションダウン
- ・幅寄せ、プッシング等危険行為…警告、3~5 ポジションダウン、または当該ヒート失格
- ・黄色旗無視…5 ポジションダウン、2 回目以降は当該ヒート失格(全レース適用)
- ・青旗無視…当該ヒート失格(繰り返した場合)
- ・ダブルチェッカー…当該ヒート失格
- ・オレンジボール旗無視…当該ヒート失格
- ・黒旗無視…レース除外
- ・コースショートカット(シケイン除く)…当該ヒート失格
- ・シケインショートカット…レース結果に+10 秒ペナルティ

(追記)・シケインショートカットから戻る際に出口パイロン等に接触…レース結果に+5 秒ペナルティ

- ・ピットロード不停止…当該ヒート失格
- ・排気装置脱落(音量違反)…スローダウンしピットインを行う(走り続けた場合は当該ヒート失格)
- ・吸気消音器脱落(音量違反)…オレンジボールフラッグで対処(修復後再出走可能)
- ・シャーシ、エンジン、タイヤ等登録外使用…レース結果除外